

福岡県公立高校の入試選抜方法

■推薦入試

1. 推薦入試の現状

推薦入試は、各中学より学校長の推薦を受けた生徒に対して、一般入試のような学科試験ではなく、面接や作文・実技などが課される試験です。推薦入試は、普通科一般を含むほとんどの県立高校で実施され、各高校それぞれの特色等に応じて、今では定員の10～20%程度を募集しています。

一つの中学校から同じ高校に推薦される生徒は、内申点・日頃の学校の生活態度・課外活動等を考慮して、担任の教師より推薦され、最終的に中学校全体で決定されます。学科試験が免除されるので希望する生徒が多く、かなり競争率の高い困難な試験になっています。

平成29年度より、一部の県立高校で中学校長の推薦を必要としない自己推薦が実施されています。

令和5年度 推薦入試日程

入学願書受付	令和5年1月30日(月)～2月2日(木) 正午
面接・作文・実技試験	令和5年2月7日(火)・2月8日(水)
合格内定通知	令和5年2月13日(月) 午前9時
合格者発表	令和5年3月15日(水) 午前9時

2. 推薦入試の選考方法と内容

選考方法 面接・作文・実技試験などの結果と、中学校から提出される調査書や志願理由書などの書類とを総合して選考されます。内申点が高くないと推薦入試での合格は難しくなります。

試験内容 面接・作文・実技で実施

面接

志願者全員に対して実施される。

形式には、個人面接とグループ面接がある。時間は5～10分程度。

個人面接……受験生1人に対し、数名の面接官で面接する方法。

グループ面接……受験生を何人か(3～6人程度)のグループに分け、全員に同じ質問をしたり、一つのテーマに絞り意見を述べさせたりする方法。

作文

一部の学科やコースまたは系で実施。各学校とも、字数は400～800字。時間は40～60分。同じ学校でも、学科・コースまたは系によってテーマが異なる場合もある。作文では、思考力・独創性・人柄・意欲など、受験者の人物全体が見られるとともに、国語力も見られている。どんなテーマに対しても、自分の意見を持ち、それを表現する力が必要である。

実技

一部の学科やコースで実施。過去に実施された内容には以下のようなものがある。

英語科・コース：英語のリスニング

体育コース：50m走や走り幅跳び、ハンドボール投げ等の基礎実技や専門種目

理数科：理科実験

美術科・コース：デッサン、水彩画

総合学科：自己表現

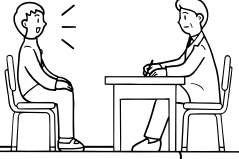
服飾デザイン：ミシン縫い、手縫い、アイロンがけ

＝推薦入試にチャレンジ＝

通知表で9科目合計が40点以上(5段階評定)を獲得している受験生は、推薦入試にチャレンジすることも考えてみよう。もし推薦入試で不合格になっても、同じ学校の一般入試が受験でき、不利になるようなことはありません。

3. 面接での質問内容例

志望動機	その学校を選んだ理由。自分の言葉で伝えるのがポイント。
将来の希望	相手がイメージしやすいようにできるだけ具体的に。理由も添えて。
高校での抱負	勉強・クラブ活動・文化祭などの学校行事など具体的に。
部活動	部活動名・ポジションや役割など活動を通してどんなことを学んだかを述べよう。
その他	最近のニュースで最も印象に残ったこと。趣味。特技。長所と短所について。中学生活で最も印象に残ったことなど。



4. 作文試験のテーマ <令和4年度の課題例>

高校名	課題（テーマ）		字数	時間
修猷館	老子『不用の用』を読んで 一段落：これまで自分が見聞きしたことのある「不用の用」「無用の用」を書きなさい。 二段落：一段落と関連付け、これからの学校や社会で学びたいこと、実行したいことを具体的に書きなさい。		600字	50分
福岡	日本の若者に3つのアンケートをした。 【資料Ⅰ】自分を「大人」と思うか「子供」と思うか 【資料Ⅱ】そう考える理由 【資料Ⅲ】選挙権引き下げについての賛否 一段落：3つの資料を読み、日本の若者の意識の課題を書きなさい。 またあなたは「大人」をどんな存在と考えるか。 二段落：「大人」になるために今の自分が身につけるべき力は何か。高校生活でそれを身につけるために何をするか。意識と行動の両面に触れて書きなさい。		500字	50分
筑紫丘	普通科	出口治明著『人生を面白くする本物の教養』を読み、社会貢献する人材へと成長するために必要な力は何か、理由を含めて書きなさい。また、それを踏まえて高校生活をどのように送りたいか書きなさい。	指定なし (A4横書き20行の 解答用紙に 書く)	50分
	理数科	文章を読んで、『セレンディピティを増やす』ためにどのような努力が必要か。また、それを踏まえて入学後にどのように3年間を過ごし、将来活躍していくか書きなさい。		
明善	普通科 総合文科 コース	榎本博明著『「さみしさ」の力』を読んで、以下の2点について書きなさい。 ①筆者の考える「主体的で創造的な生活」を送るために必要なこととは何か ②あなたの考える「主体的で創造的な生活」とは何か、またそれを実現するために高校生活をどのように送りたいか	①60字 ②500字	50分
	理数科	池内了著『考える方法 中学生からの大学講義2』を読んで ①筆者は「科学」についてどのようなことが重要だと述べていますか ②入学後、筆者のいう「満たすべき要件」のどれを特に重要視しますか。 具体的な高校生活の場面を交えて書きなさい。	①100字 ②400字	50分
	共通	★集団討論 あなたは中学校の国際交流委員です。今度様々な国から20名の中学生があなたの中学校に来ます。そこで体育館のステージで日本文化を紹介することになりました。どのように、何を紹介しますか。	—	約10分
小倉	(1) 2つの資料を見て気づいたことを書きなさい。 資料①【先進国と日本の食料自給率】 資料②【日本の品目別食料自給率】 (2) 資料③【事業系と家庭系のフードロス】を見て、日本の食品ロスの特徴を指摘し、その改善策を提案しなさい。		(1)100字 (2)500字	50分
東筑	平成31年度卒業式の校長式辞を読んで、「高い志」について書きなさい。		650～ 800字	60分

■一般入試

1. 選抜方法・・・学力検査と調査書（内申書）の2本立てで選抜

選抜方法は、まず学力検査の得点（300点満点／5教科×60点）と第3学年における9教科5段階評定の合計（45点満点）のそれぞれについて順位を決めます。どちらの順位も一定の範囲内（合格圏）に入っている人のグループをA群とし、A群は、調査書の記載事項に問題がなければそのまま合格予定者となります。A群の割合は、平均して募集定員の60%を占めています。

A群以外はすべてB群となりますが、B群は調査書の点数、記載事項、学力テストの点数等を総合的に判断して、合否が決められます。

ただし、すべての学科・コースが同じ条件で選抜されるのではなく、学力検査で一部の教科を加重配点したり、調査書で一部の教科を加重評価したりする学科・コース、もしくは「個性重視の特別試験」という面接・作文・実技などを別に実施する学科・コースもあります。また、一部の学校で実施されていた数学の追加問題は、平成30年度よりなくなっております。

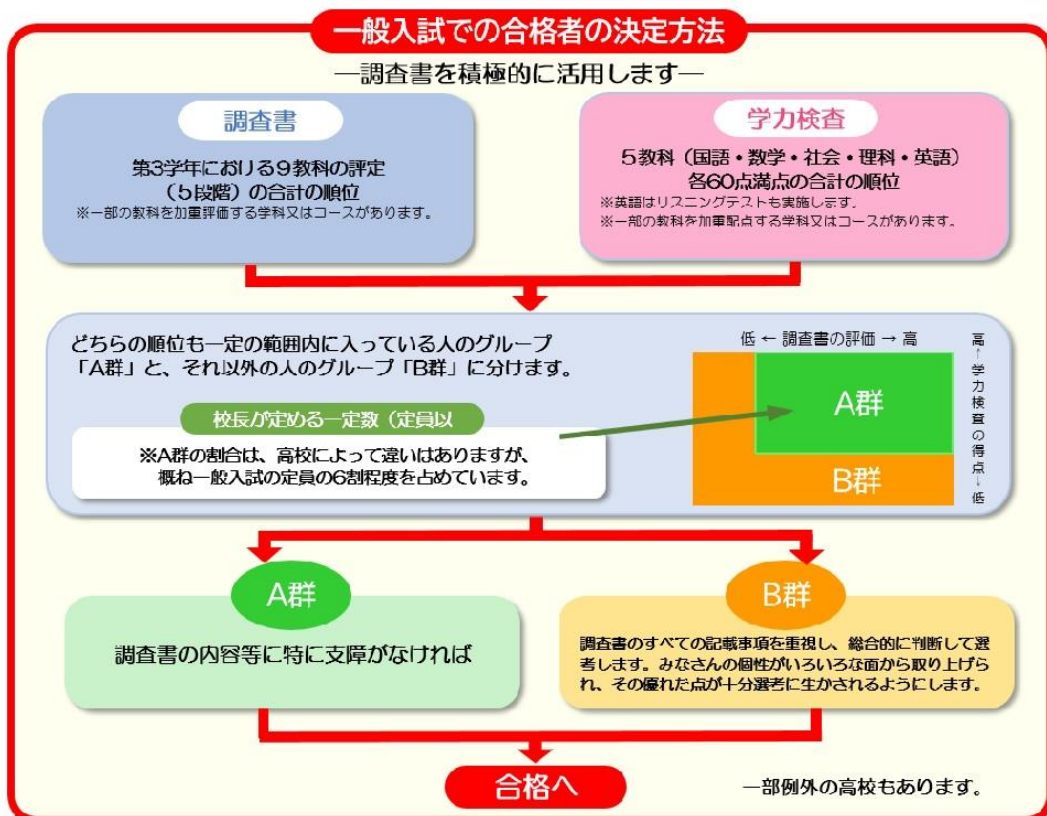
平成30年度入試より、思考力、判断力、表現力等を問う問題及び言語活動を重視した問題をより一層充実させるため、学力検査の検査時間等が変更されました。英語は50分から55分（うちリスニング10分から15分に変更、筆記40分）、その他4教科は各45分から50分に延長されています。また、英語のリスニングテストの配点が、17～18点から20点に増えております。

問題の形式としては、すべての科目で会話文形式の問題が出題されています。また、複数の資料から内容を読み取り、総合して答案を書かなければならない記述問題が増えています。

令和5年度 一般入試日程

入学願書受付	令和5年2月13日（月）～ 2月20日（月）正午
志願先変更受付	令和5年2月21日（火）～ 2月27日（月）正午
学力検査	令和5年3月7日（火）
合格発表	令和5年3月15日（水）午前9時

＝志願先変更とは＝
 中学校から公立高校へ提出された入学願書をもとに、各公立高校の倍率が判明します。私立高校入試での合否や進路の再考から、一度提出した願書を取りやめ、志願先を変更できるシステムです。いざという時には、大いに利用すべきシステムです。



※ 福岡県教育委員会「令和4年度入試に向けて 県立高校を目指すみなさんへ」より抜粋

毎年、福岡県教育委員会が公立高校の全受験者の得点を集計し、全受験者の平均点を発表しています。その結果をまとめた一覧を入試結果総評に記載していますので、ご覧ください。

2. 第2志望校制度の実施について

令和5年度入試から、一般入試において、教育委員会が指定する高校（学科・コース）に対する第2志望での志願が可能になります。特色化選抜、推薦入学者選抜での実施はありません。

○第2志望校制度による受入れを実施する高校で、その学校を第1志望とする生徒を選考後、欠員が生じている場合に限り、第2志望による志願者の選考が行われます。

○第2志望校制度による志願は、学区外の高校へ行くことができます。

○第2志望校として志願できる高校（学科・コース）は以下の筑豊地区の学校です。（全日制課程に限ります。）

- ・東鷹高校（普通科総合コース、総合生活科）
- ・稲築志耕館高校（総合学科）
- ・嘉穂東高校（普通科、英語科）
- ・嘉穂総合高校（普通科総合コース、農業食品科、工業科、情報科）
- ・直方高校（普通科） ※普通科スポーツ科学コースは除きます。
- ・筑豊高校（総合ビジネス科、ビジネス情報科、生活デザイン科）

3. 一般入試における加重評価・配点について

令和4年度は以下の県立高校の学科・コースで実施されました。

令和5年度も同じ学科・コースで実施されます。

■調査書における特定教科の加重評価

学科やコースの特色に応じた教科の評定点が1.5倍されます。

令和4年度入試では、以下の学科・コースで実施されます。

美術と技術・家庭の評定点を1.5倍	大川樟風（住環境システム科）
保健体育の評定点を1.5倍	北九州（普通科体育コース） 早良（普通科スポーツコミュニケーションコース） 直方（普通科スポーツ科学コース） 三井（普通科スポーツ健康コース）

■学力検査における特定教科の加重配点

学科やコースの特色に応じた教科の得点が1.5倍されます。

令和4年度入試では、以下の学科・コースで実施されます。

英語の得点を1.5倍	北筑・香住丘・久留米・嘉穂東（いずれも英語科） 玄界（普通科国際文化コース）
数学と理科の得点を1.5倍	筑紫丘・明善・嘉穂・八幡・新宮・鞍手（いずれも理数科） 城南（普通科理数コース） 香住丘（普通科数理コミュニケーションコース）

※福岡県教育委員会「令和5年度入学者選抜における新たな選抜方法の実施校一覧」より抜粋

■個性重視の特別試験

学科やコースの特色にふさわしい能力・適性・興味・関心などの多様な個性をみるために、面接・作文・実技などの試験が以下学校の学科、コースで行われます。

（実施日程は、嘉穂高校のみ3月7日学力検査終了後、その他の高校は3月8日です。）

地区	内容	学校・学科・コース
北九州地区	面接・実技	北九州高校（普通科体育コース）
	実技	八幡中央高校（普通科芸術コース）
	作文	若松高校（定時制課程普通科）
福岡地区	面接	糸島農業高校（園芸技術科、動植物活用科、食品科学科、生活科学科）
	実技	太宰府高校（芸術科）
筑後地区	面接・実技	三潞高校（普通科スポーツ文化コース）
	面接	三井高校（普通科、普通科福祉教養コース、普通科スポーツ健康コース） 大川樟風高校（普通科総合コース、普通科文理コース、住環境システム科） 八女工業高校（電子機械科、自動車科、電気科、情報技術科、工業化学科、土木科） 福島高校（総合ビジネス科、生活デザイン科） 八女農業高校（生産技術科、システム園芸科、動物ペット科、食品開発科） 朝倉光陽高校（普通科、食農科学科）
筑豊地区	面接・実技	直方高校（普通科スポーツ科学コース）
	面接	田川科学技術高校（農業食品科、工業システム科、ビジネス科学科） 嘉穂高校（普通科武道・日本文化コース） 鞍手竜徳高校（総合学科）
	作文	鞍手高校（定時制課程普通科）



※福岡県教育委員会「令和5年度福岡県立高等学校入学者選抜要項」より抜粋

■特色化選抜入試

平成31年度入試より、推薦・一般入試とは別に、学校の特色にふさわしい生徒の入学を促進するため、生徒の多様な個性を積極的に評価する「特色化選抜」が、下記の学校・コースで新たに導入されました。

入試は1月に実施され、推薦入試との併願はできませんが、特色化選抜で内定にならなかった場合、一般入試に出願できます。選抜方法は、面接を行う他、作文または実技試験を実施する学校もあります。

特色化選抜については、募集定員に占める割合の上限を県教委が定めておらず、校長の判断に任せているため、特色化選抜の合格者が募集定員全体の5～7割を占めている学校も見受けられました。

令和5年度は、実施校が新たに16校増えています。また、それにともない、推薦入試を実施しない学校も増えてきています。

令和5年度 特色化選抜入試日程

入学願書受付	令和5年1月17日（火）～1月23日（月）正午
面接・作文・実技試験	令和5年1月25日（水）・1月26日（木）
合格内定通知	令和5年1月30日（月）午前9時
合格者発表	令和5年3月15日（水）午前9時

令和5年度入学者選抜において、特色化選抜を実施する高等学校（全日制課程）は次のとおりです。

■特色化選抜実施校 ★の高校で令和5年度より新たに実施されます。

学校	学科・コース
築城西高校	普通科
★門司大翔館高校	普通科 推薦入試の実施なし
★小倉工業高校	機械系（機械科・電子機械科）、電気系（電気科・電子科）、化学系（工業化学科）
★戸畑高校	普通科
★若松高校	普通科
若松商業高校	総合ビジネス科、ビジネス情報科（くくり募集）
八幡中央高校	普通科一般のみ（普通科芸術コースは実施しない）
★北筑高校	英語科のみ（普通科は実施しない）
折尾高校	総合ビジネス科、ビジネス情報科（くくり募集）、生活デザイン科
遠賀高校	普通科情報ビジネスコース、普通科生活創造コース、普通科環境共生コース、農業食品科
宗像高校	普通科
★玄界高校	普通科一般、普通科国際文化コース
宇美商業高校	総合ビジネス科、ビジネス情報科（くくり募集） 推薦入試の実施なし
柏陵高校	普通科一般、普通科環境科学コース 推薦入試の実施なし
福岡工業高校	工業進学科、機械工学科、電子情報工学科、電気工学科、環境化学科、染織デザイン科、建築科、都市工学科
早良高校	普通科一般、普通科スポーツコミュニケーションコース 推薦入試の実施なし
玄洋高校	普通科 推薦入試の実施なし
★春日高校	普通科
太宰府高校	普通科、芸術科 普通科において推薦入試の実施なし
★福岡農業高校	都市園芸科、環境活用科、食品科学科、生活デザイン科
筑紫中央高校	普通科
武蔵台高校	普通科 推薦入試の実施なし
★筑紫高校	普通科
★系島高校	普通科
系島農業高校	園芸技術科、動植物活用科、食品科学科、生活科学科 推薦入試の実施なし

学校	学科・コース
三井高校	普通科一般、普通科福祉教養コース、普通科スポーツ健康コース 推薦入試の実施なし
三潞高校	普通科一般、普通科スポーツ文化コース 普通科スポーツ文化コースにおいて推薦入試の実施なし
大川樟風高校	普通科総合コース、普通科文理コース、住環境システム科
山門高校	普通科一般、普通科理数探究コース 推薦入試の実施なし
★八女高校	普通科
八女農業高校	生産技術科、システム園芸科、動物ペット科、食品開発科
田川高校	普通科
東鷹高校	普通科総合コース、総合生活科
★稲築志耕館高校	総合学科
★嘉穂高校	普通科一般、理数科（普通科武道・日本文化コースは実施しない）
★嘉穂東高校	普通科、英語科
★嘉穂総合高校	普通科総合コース、農業食品科、工業科、情報科
★鞍手高校	普通科一般、普通科人間文科コース、理数科
直方高校	普通科一般のみ（普通科スポーツ科学コースは実施しない）
筑豊高校	総合ビジネス科、ビジネス情報科（くくり募集）、生活デザイン科
鞍手竜徳高校	総合学科

※福岡県教育委員会「令和5年度福岡県立高等学校入学者選抜要項」より抜粋